関学ベーツホールクワイア
40周年記念コンサート

2019年6月2日(日) 13:30 開場
14:00 開演

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

ベーツホールからの「歌声」

本日はベーツホールクワイアの 40 年という歩みを覚えてのコンサート、誠におめでとうございます。関西学院には、関西学院ならではの「歌声」があります。なつかしい旧宗教センターベーツホールは、その「歌声」のホームグラウンドでした。今回、その活動の記念の年を迎えられる皆様も、そのような「古き」という言葉は失礼かもしれませんが、確かに「良き」歌声を受け継ぎながら今日まで活動をされてこられました。独自の活動もありますが、学院のクリスマス音楽礼拝などでは大きな存在感を示してくださっています。これからもベーツホールの名を冠するクワイアの皆様が、関西学院の「良さ」を担い続けてくださることを、心から感謝し、これからの活動を大いに楽しみにしております。

関西学院前院長
田　淵　　結

ごあいさつ

皆様、今日はようこそおいでくださいました。

私たち関学ベーツホールクワイアは、今も年末行事として毎年続いている関西学院クリスマス音楽礼拝の 3 年目、1979 年から、中学部 PTA コーラスとして参加いたしました。

当時は、学生の男声合唱の人数が圧倒的に多く、女声が少なかったもので、その頃はまだ若かった私たちにお声がかかりました。

それから 40 年、私たちも独立してベーツホールで練習を重ね、現在に至っています。指揮者も初代の曽山一夫先生から、現在の小野村敏文先生まで、厳しく、また温かいご指導を頂いています。

今日はその私たちが、小さなコンサートをする事になりました。いつも楽しく練習をして、時々地域で奉仕させて頂いていますが、今回初めて単独でリサイタルをすることになりました。また、永年ご厚誼いただいています男声合唱団セレスティーナの皆様にもご参加頂きました。

どうぞお楽しみくださいませ。

関学ベーツホールクワイア

プログラム

第1ステージ　宗教合唱曲

1 小さな籠に（讃美歌第２編 26）	G.C.Tullar	作曲
2 A Clare Benediction	John Rutter	作曲
3 Ave Maria	Luizi Luzzi	作曲
4 Ave Verum Corpus	W.A.Mozart	作曲
5 主よ人の望みの喜びよ	J.S.Bach	作曲

第2ステージ　愛唱曲

6 どこから／いっしょに	L.Bottazzo	作曲	山岸　千代栄	作詞
	林　慶治郎	編曲		
7 そよ風さんありがとう	G.B.Polleri/C.Ett	作曲	林　慶治郎	作詞
	林　慶治郎	編曲		
8 さんぽ	久石　　譲	作曲	中川　李枝子	作詞
9 気球に乗ってどこまでも	平吉　毅州	作曲	東　　龍男	作詞
10 今が美しい	鈴木　憲夫	作曲	村田　さち子	作詞

休　　憩

第3ステージ　賛助出演　セレスティーナ男声合唱団

男声合唱組曲「水のいのち」から	高田　三郎	作曲	高野　喜久雄	作詞
1．雨				
3．川				
5．海よ				

第4ステージ　日本の女声合唱曲

11 音楽会のあと	大中　　恩	作曲	中村　千栄子	作詞
12 誰かがちいさなベルをおす	木下　牧子	作曲	やなせ　たかし	作詞
13 ロマンチストの豚	木下　牧子	作曲	やなせ　たかし	作詞
14 あなたと私と花たちと	小林　秀雄	作曲	峯　陽	作詞
15 落葉松	小林　秀雄	作曲	野上　　彰	作詞

関学ベーツホールクワイアメンバー

指　揮	小野村　敏　文
ピアノ	井　口　寛　子
Soprano	有　岡　さちこ
	伊　藤　由　美
	奥　野　和　世
	笠　井　みち子
	木　元　昌　子
	小　形　英　子
	小　寺　郁　子
	芝　家　敏　子
	田　中　典　子
	田　中　博　子
	冨　永　千　裕
	早　川　博　子
	山　中　　恵
Mezzo	今　田　節　子
	植　田　きよ子
	大和田　真理子
	竹　内　明　子
	田　村　チズ子
	冨　岡　ゆかり
	堀　田　愛　子
	安　田　かず子
Alto	天　野　百合子
	今井　ローズマリー
	小　西　八州子
	小　山　暁　子
	塩　見　淳　子
	新　保　康　子
	前　田　喜美子
	明　浄　真由美

指揮者　小野村　敏　文

1967 年神戸大学経済学部卒業。在学中神戸大学混声合唱団アポロン指揮者。コーロポルテニオ（神戸）・三友合唱団（東京）・長崎混声合唱団（長崎）の各団で副指揮者、2002 年から 2007 年までセレスティーナ男声合唱団指揮者として全国シルバー合唱コンクール金賞２回、銅賞２回受賞。2009 年から関学ベーツホールクワイア指揮者。
声楽を上山厚子、故嶋本英美、中村勢津子の各氏に師事。

ピアニスト　井　口　寛　子

兵庫県立西宮高校音楽科、武庫川女子大学音楽学部器楽科　卒業。
在学中より演奏活動を始め、現在ピアノ講師や地域のコンサート・病院や福祉施設への訪問演奏などに参加している。
2013年7月より関学ベーツホールクワイアのピアニストを努める。

セレスティーナ男声合唱団

西宮を中心に活動している男声合唱団です。団員は現在 40 名で、阪神間はもとより、東は生駒、西は三木から参加しています。年齢は 66 歳から 90 歳まで幅広く、合唱経験も多彩です。2017 年に創立 95 周年を迎えました。設立当初、メンバーはクリスチャンが中心で、宗教曲を歌っていましたが、現在はいろんなジャンルの音楽を合唱曲として取り上げ、練習に励んでいます。

5 年に一回定期演奏会を開催しており、2022 年の百周年記念定期演奏会に向けて、団員一同さらに熱を込めて練習に励んでいるところです。また毎年、西宮市民コーラス大会、全国シルバー合唱コンクール、バッカスフェスタ等への参加をはじめ、慰問演奏会などにも力を注いでおります。

昨年からお迎えした永和子先生の指導の下、新生セレスティーナの歌声をお届けできればと願っております。（注　セレスティーナとは、ラテン語で「天からの美しい歌声」という意味です。）

指　揮　　永　　和　子

石　原　洪　三
佐　藤　雄　二
杉　野　昌　之
中　嶋　文　雄
福　井　幸　夫
藤　田　貞　智
古　胡　博　巳
望　月　重　貴
森　田　良　平

上　羽　正　明
影　山　光　熙
加　藤　直　樹
椚　座　規　夫
坂　口　英　和
坂　田　正　行
田　中　　寛
弘　中　健　一
福　崎　徳　七
山　下　順一郎

ピアノ　北　出　真　央

飯　田　惠　二
石　原　潤　一
梅　村　貞　造
太　田　和　夫
後　藤　國　隆
酒　井　芳　隆
下　山　　功
住　中　征四郎
中　田　秀　一
若　菜　　進

足　立　一　洋
大　月　厚　生
鈴　木　　肇
田　原　淳　次
萩　原　篤　志
花　木　和　範
浜　崎　新　五
日　光　一　彦
松　田　吉　陽
山　下　賢　祐

いつくしみ深き

（讃美歌 312）

いつくしみ深き　友なるイエスは
罪とが憂いを　とり去りたもう
こころの嘆きを　包まず述べて
などかは下さぬ　負える重荷を

いつくしみ深き　友なるイエスは
われらの弱きを　知りて憐む
悩みかなしみに　沈めるときも
祈りにこたえて　慰めたまわん

いつくしみ深き　友なるイエスは
かわらぬ愛もて　導きたもう
世の友われらを　棄て去るときも
祈りにこたえて　労りたまわん

主催　**関学ベーツホールクワイア**

表紙デザイン　尾田　義行